



インタビューの仕方

さいしょ てつぷ 最初の手続き

- ・ 事前に、インタビューをしたい人に電話でお願いをする。
- ・ 許可をいただいたら、インタビューの依頼状の中に日時、場所、質問の内容を文章に書いて送る。
- ・ 前日にもう一度、電話等で連絡をとってお願いの確認をする。
- ・ 当日は、録音機器、カメラ、メモ用紙等を持参し、予定の時間より早めに目的の場所に行く。

インタビューの実際

司会：今日は、お忙しい中、おこしいただきありがとうございます。今日は、佐久間先生に環境問題について、いろいろと教えていただきたいと思います。よろしくお願いたします。まず、先生が、いろいろある環境問題の中で、特に大きな問題として考えていらっしゃることを教えてください。

先生：そうですね、環境問題には、大気汚染、水質汚染、ゴミ問題、騒音問題など本当にいろいろなものが挙げられていますね。そのどれもが私たちが真剣に考えていかなければならない問題です。その中で、私が特に関心を持って今、取り組んでいることが、自然公園や高山の環境破壊の問題です。

司会：自然公園などの環境破壊の問題ですか。私たちも、先日、学習旅行で浄土平に行って、楽しい思い出をつくってきましたが、そうした自然公園での環境破壊が問題になっているのですか。どんな環境破壊があるのか、もう少し教えてください。

先生：はい。みなさんも浄土平に行ってきたのですか。きれいな所ですね。私も何回も浄土平に行って……………

かつよう 活用するときのマナー

- ・ インタビューをした会話を放送したり、文章にしたりするときは、相手の人の同意をいただく。
- ・ 放送する場合は、録音をもう一度聞き、場合によっては編集をする。
- ・ 文章にする場合は、録音機器を使って会話を文章に直すが、言い方などを変えなければならないことがあるので、文章にした後、相手の人に見ていただいて話した意図が変わっていないかを確認していただく。
- ・ インタビューの活用も含めて、お礼をきちんとする。